

MarkeZine のマーケティング事例アワード「BEST OF MARKETING AWARD 2027」開催決定！応募受付を開始

株式会社翔泳社（本社：東京都新宿区舟町 5、代表取締役社長：臼井かおる）の運営するマーケティング専門メディア「MarkeZine（マーケジン）」は、マーケティングアワード「BEST OF MARKETING AWARD 2027」を開催します。



開催決定

応募締め切り：2026年11月9日（月）

■特設サイト：<https://markezine.jp/mkaward>

第2回となる「BEST OF MARKETING AWARD」取り組みを募集中！

2026年5月、MarkeZine は20周年を迎えました。昨年、個々の成功事例を業界のナレッジとして「蓄積」し、次なる挑戦を「生み出す」という一歩先の役割を担うため、新設した「BEST OF

【本件に関するお問い合わせ先】（献本や取材など、ご相談いただければ幸いです）

株式会社翔泳社 広報担当：佐々木亮【cr@shoeisha.co.jp】

〒160-0006 東京都新宿区舟町 5 4 F tel：03-6738-1984

MARKETING AWARD」。この度、第2回目となる「BEST OF MARKETING AWARD 2027」を開催する運びとなりました。

本アワードは、“マーケティングで未来を切り開く”マーケターのみなさんの挑戦を称え、業界全体でその英知を共有しあう場です。受賞企業には、2027年3月3~4日開催のマーケティングカンファレンス「MarkeZine Day 2027 Spring」で取り組みをご講演いただきます！

【BEST OF MARKETING AWARD 2027 募集部門】

本アワードでは、以下5つの部門を設け、それぞれで「部門賞」を表彰します。さらに、この部門賞受賞者の中から「大賞」を決定いたします。

マーケットグロース部門（市場拡大・新規獲得）：既存事業のシェア拡大や、新しいターゲット層の開拓に成功した事例

ブランド・ロイヤルティ部門（ファン化・高付加価値化）：既存顧客との関係深化やブランド再定義。CXやブランディング領域の取り組み事例

ソーシャルインパクト部門（社会課題・意義創造）：「社会に良い影響を与える」取り組み。企業の姿勢を問う事例

ピープル・カルチャー部門（組織変革・人材育成）：組織の仕組み、部門間連携、マーケティング組織の立ち上げ、プロセス改革、人材育成など内側の変革

データ・テクノロジー部門（AI活用・データ戦略）：先進的で業界のベンチマークになるような、AIやデータの活用事例

※審査員を務めていただく方は後日発表！

【本件に関するお問い合わせ先】（献本や取材など、ご相談いただければ幸いです）

株式会社翔泳社 広報担当：佐々木亮【cr@shoeisha.co.jp】

〒160-0006 東京都新宿区舟町5-4-F tel: 03-6738-1984

ぜひ、皆様の日々のお取り組みや成功事例、挑戦などをご応募ください！マーケティング業界で広く活躍する New スターが、ここから生まれることを願っております。

アワードの詳細や応募は、[特設サイト](#)からご確認ください。

■開催概要

名称：BEST OF MARKETING AWARD 2027

応募締め切り：2026年11月9日（月）

発表時期：2027年1月12日（火）

応募条件：BtoC・BtoB 問わず事業を展開している企業、またはその支援会社

選考フロー：一次審査（編集部による書類審査）、二次審査（審査員による書類審査）

応募要項：[応募フォーム](#)からご覧ください

主催：翔泳社 MarkeZine 編集部

問い合わせ先：mk-award@shoeisha.co.jp（BEST OF MARKETING AWARD 事務局）

■マーケティング専門メディア MarkeZine（マーケジン）

<https://markezine.jp/>

マーケティング専門メディア。2006年5月22日にサイト開設以降、デジタルを主軸とした広告／マーケティング領域をカバーする国内最大級のメディアへと成長。最新ニュース／業界スペシャリストによる寄稿、業界キーパーソンや先進的なマーケティングに取り組む企業担当者・経営幹部へのインタビュー記事など、様々な切り口・視点のコンテンツを発信しています。

【本件に関するお問い合わせ先】（献本や取材など、ご相談いただければ幸いです）

株式会社翔泳社 広報担当：佐々木亮【cr@shoeisha.co.jp】

〒160-0006 東京都新宿区舟町5 4 F tel：03-6738-1984